

(様式6)

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	秋田森林管理署湯沢支署	
物件番号	2	
物件名	森林環境保全整備事業(仁郷山国有林Ⅱ)	

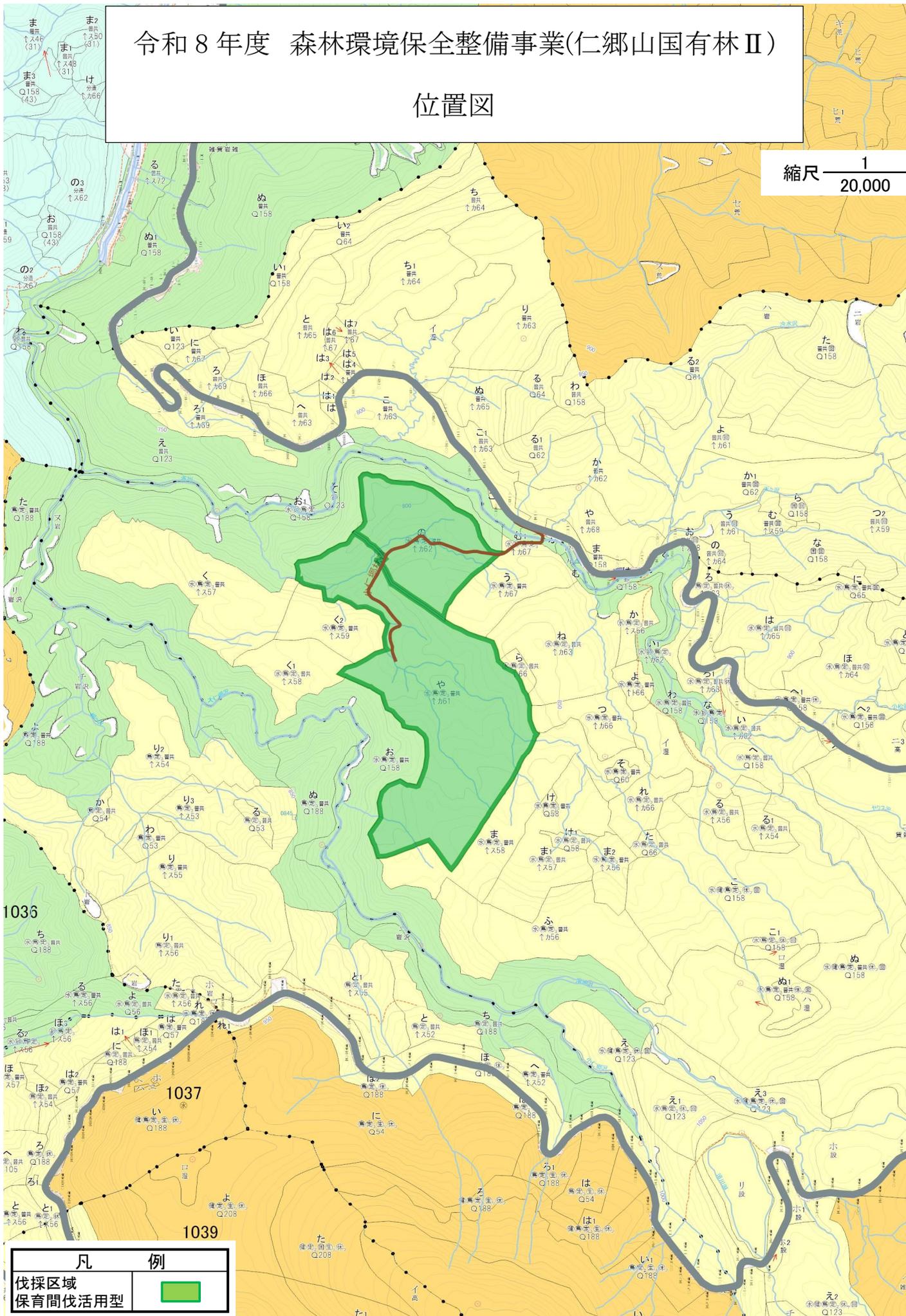
林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量											最寄り市町村からの距離 km	備考								
									本数	材積 m ³	m ³ /本	N m ³	L m ³	計 m ³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作設等 h	砂利量 m ³	薬剤散布 (SEPAイン)	鉄板規格*枚数				
															方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フォワーダ片道運搬距離 m	数量	グラブ付トラック片道運搬距離 m	数量	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m							緑化 m ²			
1013の	空間	カラマツ	64	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	21.44	33	22	6.406	2.629	0.41	1,200	286	1,486	全木	2,629	プロセッサ	1,486		417	1,486		1,220	1,486	緩	2,540				30	C-80 420		6m×60枚 130日	東成瀬村役場	29.4
1013や	空間	カラマツ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	55.87	33	22	17.257	7.100	0.41	3,351	663	4,014	全木	7,100	プロセッサ	4,014		869	4,014		1,720	4,014	緩	6,195								東成瀬村役場	30.0
合計						77.31			23.663	9.729	0.41	4,551	949	5,500															30	C-80 420	480 2,000m ²	6m×60枚 130日			

- 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 面積は伐採面積とする。
- 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°～20°、中:20°～30°、急:30°以上
- 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
- 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
- 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

令和8年度 森林環境保全整備事業(仁郷山国有林Ⅱ)

位置図

縮尺 $\frac{1}{20,000}$

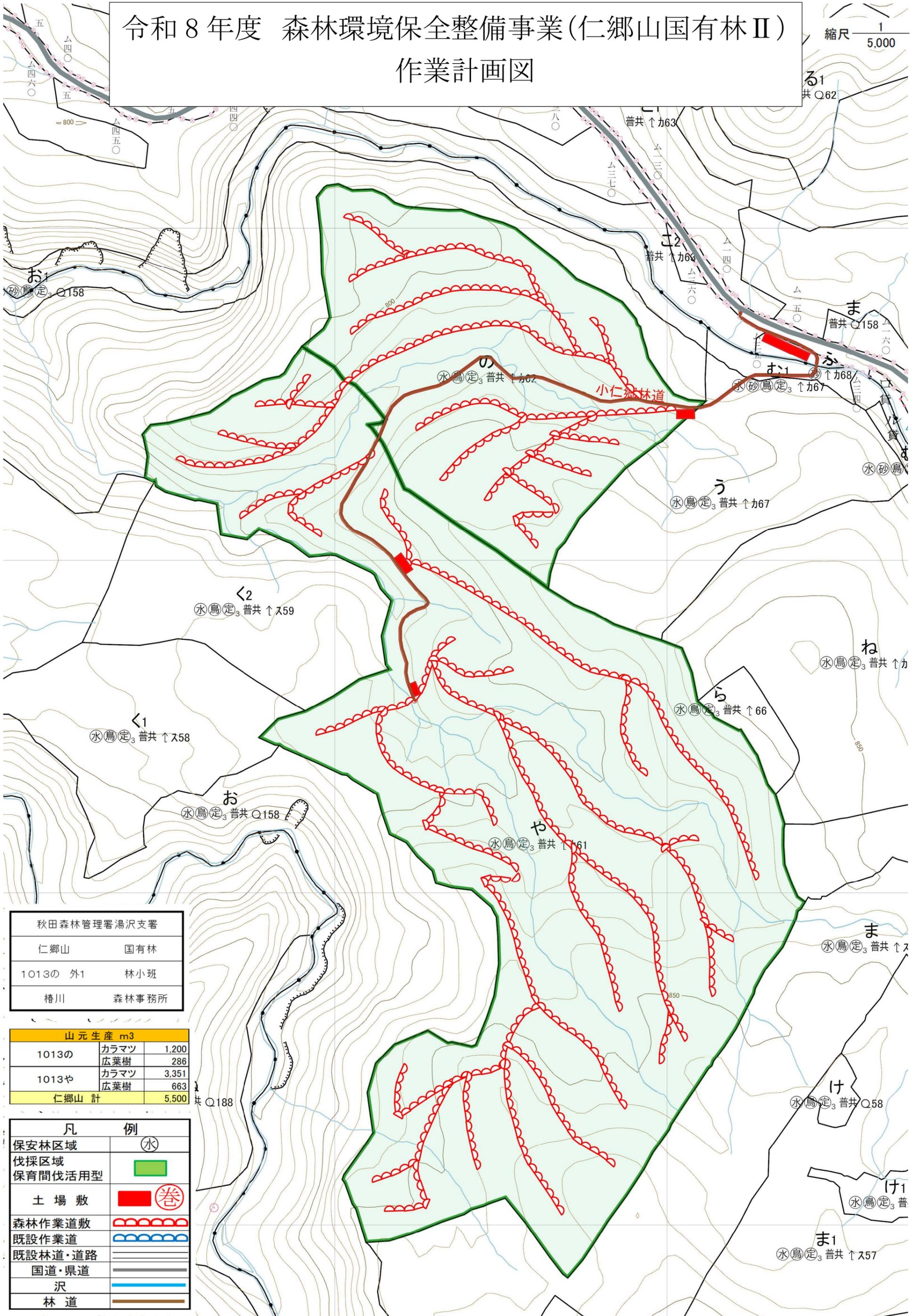


凡 例	
伐採区域 保育間伐活用型	

令和8年度 森林環境保全整備事業(仁郷山国有林Ⅱ)

作業計画図

縮尺 1/5,000



秋田森林管理署湯沢支署	
仁郷山	国有林
1013の 外1	林小班
椿川	森林事務所

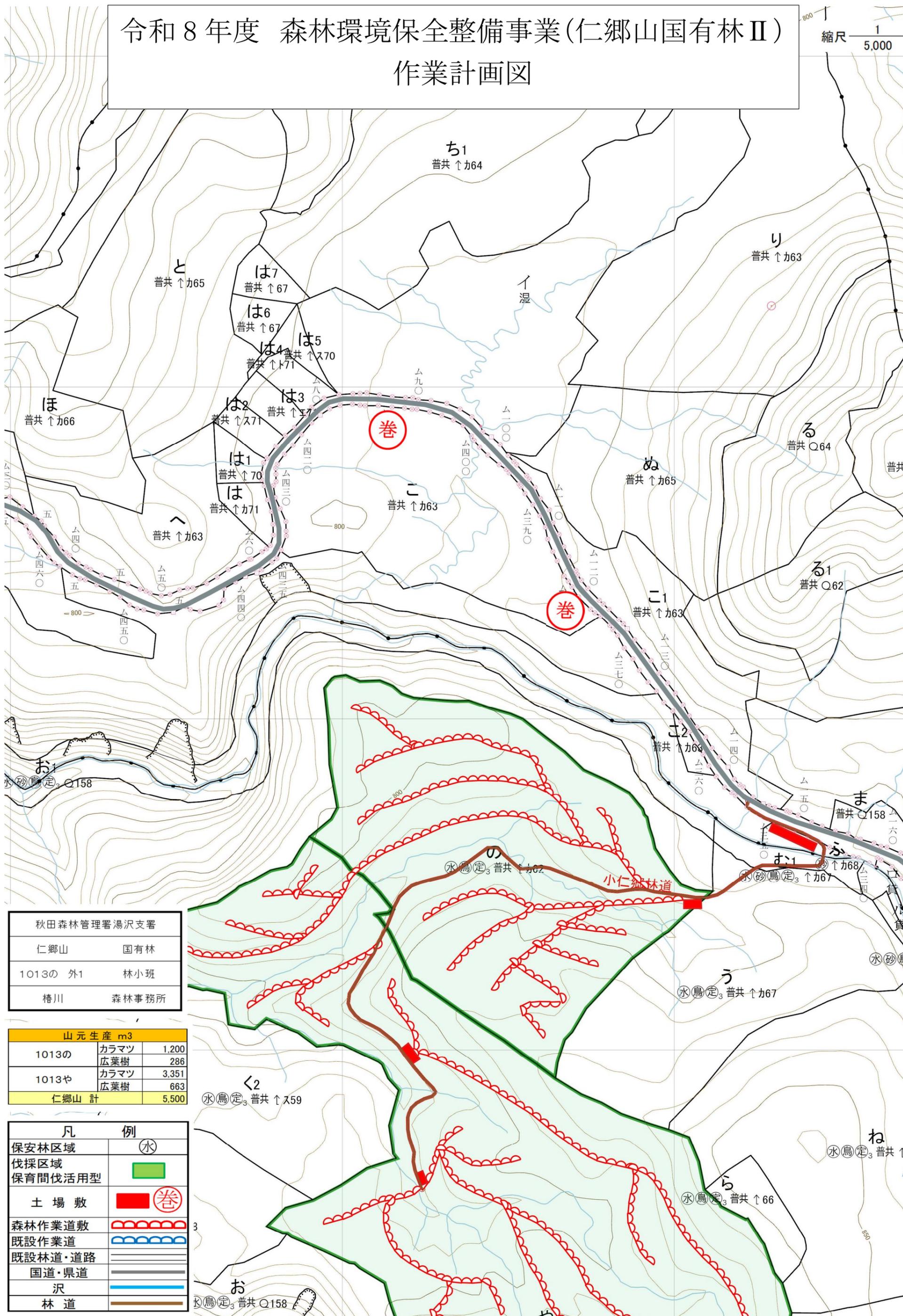
山元生産 m3		
1013の	カラマツ	1,200
	広葉樹	286
1013や	カラマツ	3,351
	広葉樹	663
仁郷山 計		5,500

凡	例
保安林区域	(水)
伐採区域	■
保育間伐活用型	■
土場敷	■ (巻)
森林作業道敷	--- (赤)
既設作業道	--- (青)
既設林道・道路	--- (茶)
国道・県道	--- (黒)
沢	--- (水)
林道	--- (茶)

令和8年度 森林環境保全整備事業(仁郷山国有林Ⅱ)

作業計画図

縮尺 1/5,000



秋田森林管理署湯沢支署	
仁郷山	国有林
1013の 外1	林小班
椿川	森林事務所

山元生産 m3		
1013の	カラマツ	1,200
	広葉樹	286
1013や	カラマツ	3,351
	広葉樹	663
仁郷山 計		5,500

凡	例
保安林区域	(水)
伐採区域	■
保育間伐活用型	■
土場敷	■ (巻)
森林作業道敷	〰 (巻)
既設作業道	〰
既設林道・道路	〰
国道・県道	〰
沢	〰
林道	〰

小運搬計画図

令和8年度 森林環境保全整備事業(仁郷山国有林Ⅱ)

1:20,000

秋田県雄勝郡東成瀬村椿川字仁郷山国有林1013の林小班外1

